

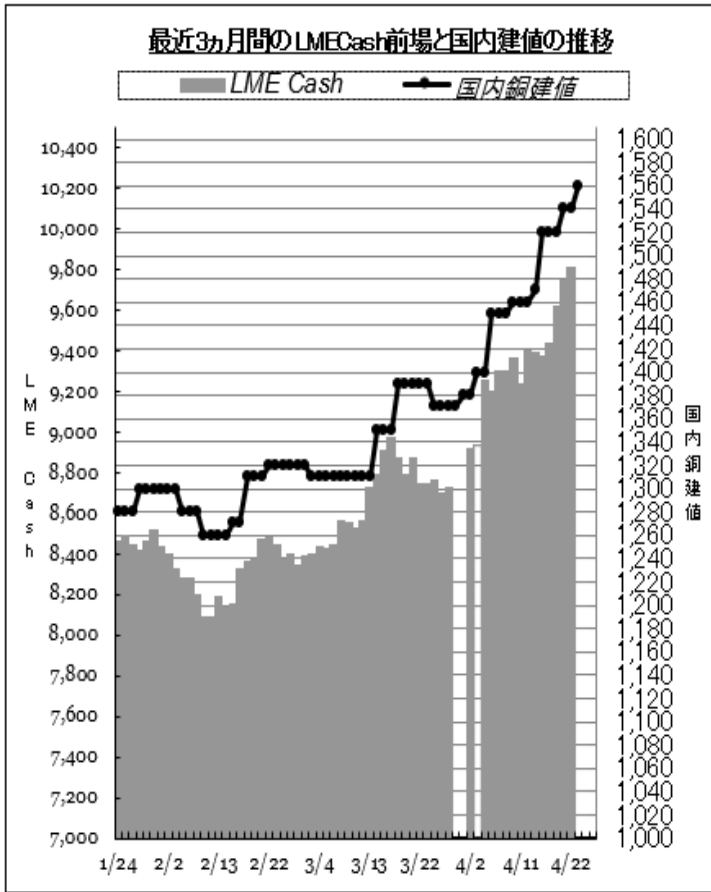
2024年4月23日(火)

お得意様 各位

貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。銅ベース変更のお知らせです。

記

本日国内銅建値 Cu1540⇒ **Cu1560** に改定。



4/22LMEは+65.5の\$9,814.5/トン。NYは-0.15の450.05¢/LB。TTSは155.80円。

これを受けて国内銅建値が2万円UPの1560ベースへ改定されました。

先週末時点のLME在庫12万t、上海30万tと上海の増加が顕著ですが、既報の通り、先行きの需給タイト感と直近の米中の好調な経済統計を受けて上昇を続けています。

供給側の根本問題として銅鉱石採掘は環境破壊に繋がり新規鉱山開発がままならないこと、現在採掘している鉱石も品位低下が著しいことがあります。

需要側ではEVやグリーンエネルギー、AI進化に伴うデータセンターのより一層の増強などがあります。

銅を取り巻くこれら世界的な潮流は、その資源価値を改めて評価しているようです。

<国内建値のおおよその計算式>
 LME=5,000 ¢、NY=230.0 ¢、TTS値=100.00円、輸入手数料4~5万円※1の場合
 ①LMEの値から計算=(5,000×100円)+4~5万円=540,000~550,000
 ②NYの値から計算=((230.00+0.0454※2)×100.00円)+4~5万円=546,608~556,608
 ・ ・ ・となり、おおよそ54万円~55万円と計算されます。
 ※1=輸入手数料は、建値が50万円以上の場合は4万円ぐらゐ。それ以下の場合は5万円ぐらゐと計算します。建値が50万円以上の場合には関税免除などの措置がとられ、減額します。
 ※2=0.0454の値は「重量単位：t-ポンド」と「金額単位：¢-円」の換算係数です。



←「X」配信中！
ご登録ください！！

当社の運用ベースは、国内発表の建値と連動するものとします